

いま
風

月曜日

秋になっても汗ばむほどの日が続いたが、やっと気温が下がって温かい衣類が必要になってきた。世の人々からすると冬物衣類と言えばウールだが、数年前から、少しでもウールに触れると、ひどいかゆみが生じるようになってし



日野明子さん

11月初め、岩手県岩泉町に移住した友人に会いに行きました。友人が研究している雑穀のご飯を炊き、ご近所さんからいただいたという白ネギを、一緒に行った料理家の友人が調理してくれ、食後にはスギの芽を漬けたウォッカ。とても豊かなランチとなりました。

フワッと温か 綿ストール



marrow ショール 8250円(税込み)
井上企画・幡 (☎0742・23・2820)

<ひとこと> 井上企画・幡の林田千華さん「自社で扱う蚊帳生地^①の再生プロジェクトとして製品化まで2年かかりました。糸をほぐしすぎない独特の風合いと、余り布の割合によって色味に個体差が出るのも特徴です。同じ生地でも服もありますので、ご覧いただきたいです」

まった。
代わりとなる綿の衣類を探したものの、冬用の綿の衣類は案外少なく、暖かなものとは出会えることはまれだ。冬に着られる衣類が減って困り果て

ごほうび

ていたところ見つけたのが、奈良で布製品をつくる「井上企画・幡」の綿ストールだった。たっぷりとしたサイズとしわ感が気に入り、手に入れた。
実はこのストール

には、同社が手がける蚊帳^②製品を生産するときに余った布や、回収した古着をリサイクルした「反毛糸^③」が使われている。
繊維から糸にする際、撚り^④をあまりかけずフワツとした糸に仕上げ、独特のしわのあ

る表情と厚みを実現した。空気を含んでおり、二重織りで身にまとうと、ウールに負けない温かみを感じる。ゆっくりと織り上げるため、機屋にとっては生産効率が悪いのだが、これが全体の雰囲気につながっている。
横幅も広く、膝掛けとしてもちょうどいい。この冬は、このショールが屋内外で活躍してくれそうだ。

(クラフトバイヤー)

■洗いながら傷んだ髪補修
「+t m r(プラストゥモロー) スムース シャンパー」(ファイントゥデイ、470ml・髣入り、想定価格1650円税込み)は、ダメージケアができるシャンプー。アミノ酸で傷んだ髪を補修する。来年2

